

第3回遊水地保全・再生及び人々の交流・教育・普及啓発検討合同部会

日時：平成29年1月25日（水）15：30～17：00

場所：栃木市藤岡遊水池会館 2F 大会議室

■WGⅡ「教育・普及のための教材づくり」について」意見要旨

1. 取り上げてほしいテーマ

- ・各市町の教育委員会へ事前照会した結果、導入と合わせ③の豊かな自然の希望が多かった。
- ・④歴史も取り上げてもらいたいという意見も出た。
- ・理科、社会の延長として活用出来るのでは。
- ・既に副読本がある市では、社会や総合学習の授業では活用は難しいのではないかと。
- ・「自ら学ぶ」ための「ワークシート形式」なら良いと思う。
- ・ワークシート形式なら、授業ではなく自由研究で使用出来る。
- ・子どもたちが主体的に学べるものが良い。
- ・同一市内の学校であっても渡良瀬遊水地からの距離で取り組み方に差がある。
- ・地域によってバラつきがある。内容は一般的なものにした方が良い。
- ・まず今回作成する教材に興味を持ってもらい、その後副読本やアクリルで作成の教材へ移行する形が良い。
- ・行政境ではなく「渡良瀬遊水地周辺」という括りで、そこの人たちが必要となるものを作ったらどうか。
- ・ラムサールでは「教育」も求められる。
- ・ラムサールで求められる「普及」とは、渡良瀬遊水地から離れていても学んでもらうことではないか。
- ・せっかく教材を作っても、すぐに古くなってしまふ。
- ・「興味を持ったらすぐ使える」ものが良い。
- ・子どもたちに「広く興味、関心を持ち、それを伸ばすこと」が学校の役目であり、その「伸ばす」目的でワークシート形式は良いと思う。

◎今後の方針

- ・テーマは①と③
- ・教材の趣旨は「興味を高める」で進めたい。

2. 対象学年について

- ・対象学年毎で言葉使いが変わってくるが3、4年生を対象とした言葉使いなら、他の学年でも使用出来る。

◎今後の方針

- ・対象は3、4年生

3. 形式について

- ・教育委員会からはA3二つ折の回答が多かった。
- ・三つ折りも授業での使い勝手が良いという意見もあった。

◎今後の方針

- ・A3二つ折を進めたい。

4. その他

○編集作業について

- ・理科や社会の専門の先生に編集メンバーに入ってもらわないと、編集作業は困難ではないか。
- ・当WGメンバーのような、専門ではない者が作成する方が、かえって使う側には分かりやすいものが出ると思う。専門の先生には監修役をお願いしてはどうか。
- ・10年前に作りかけた教材も参考にしてはどうか。